

Zホールディングスが金融事業を再編ーPayPayカードの格付に直ちに影響せず

以下は、Zホールディングス株式会社（証券コード：4689）によるPayPay株式会社（証券コード：-）の連結子会社化を受けた、PayPayカード株式会社（証券コード：-）への影響についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) Zホールディングス（ZHD）（長期発行体格付：AA-/安定的）は7月27日に、PayPay株式会社（PayPay）を連結子会社化することを発表した。ZHD傘下のヤフーが運営するアクワイアリング事業をPayPayカード（PPCD）に承継させたいと、PPCDをPayPayの完全子会社とする予定である。本件再編は22年10月1日の完了を予定しており、PPCDは引き続きZHDの連結子会社となる見込みである。
- (2) 本件再編は、PPCDの格付に直ちに影響しないとJCRは考えている。現在、JCRはPPCDの格付をZHDグループのグループ信用力と同等としている。PPCDがZHDグループと資本、経営、営業、資金調達などの各面で密接な関係を構築していることや、PPCDが決済サービスの提供やポイント付与による顧客の囲い込みの役割を担うなどグループにおける戦略上の重要性が高く、ZHDグループとの事業の結び付きが極めて強いことを反映している。本件再編後もPPCDとZHDグループの各面における関係性が維持されるとともに、事業の結び付きの強さにも大きな変化はないとJCRは想定している。今後、クレジットカード事業を手掛けるPPCDとQRコード決済事業を手掛けるPayPayが一体的に運営されることにより、決済事業におけるグループシナジーをより一層発現させられるか注目していく。

（担当）坂井 英和・浅田 健太

【参考】

発行体：PayPayカード株式会社

長期発行体格付：AA- 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っており、JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル